

夏のイカと夜景だけじゃない！！



ガスワン
電車でご
案内

冬の函館観光をご紹介します

日本で初の国際貿易港としてさまざまな国の文化を取り入れ、発展してきた函館の街。国内外の観光客からの知名度も高く、道南NO. 1の観光都市・函館のお楽しみはイカや夜景や教会めぐりだけではありません。寒さも厳しくなるこれからの季節も異国情緒を活かした魅力的なイベントが満載です。そんな中から今回は函館市内各所で開催されるイルミネーションイベントをご紹介します。

はこだてイルミネーション



CMや映画などの撮影場所にも使用される八幡坂のイルミネーション

教会や歴史的な建物が建ち並ぶ元町地区の街並みと坂道の口ケーションを生かしたイルミネーションで、冬の函館を幻想的な光の回廊で美しく彩ります。異国情緒あふれる函館の街並みが光輝く幻想世界を創り出す、冬の特別なイベントです。期間中は、歴史的な建物が建ち並ぶ元町地区などがイルミネーションで輝く「はこだてイルミネーション」をはじめ、澄みきった夜空に輝く冬花火など、様々なイベントが開催されます。あたたかな光が街を包み込み、函館の冬の魅力を存分にお楽しみいただけます。



開催期間:2018年12月1日(土)~2019年2月28日(木)※予定
開催場所:八幡坂(函館市元町14) 二十間坂(函館市末広町) 開港通り、バイエリア周辺(函館市豊川町10)

はこだてクリスマスファンタジー



今年で21回目を迎える はこだてクリスマスファンタジーが12月1日より開催されます。赤レンガ倉庫が立ち並ぶ函館ベイエリアの海上に、電飾を施した巨大ツリーが出現。毎年、函館市の姉妹都市カナダ・ハリファックス市からプレゼントされているツリーは、アメリカ大陸を横断し船で太平洋を渡り、約18,000kmもの距離を旅して函館にやってきます。約15万個のイルミネーションで飾りつけられ、赤レンガ倉庫群前の海上に展示。期間中は毎日18時よりカウントダウンの後イルミネーション点灯と共に花火の打ち上げ、函館港の海上に浮かぶ美しいツリーの幻想的な姿は、今や函館の冬の風物詩となっています。市内人気店によるスーパーの出店などもあり開催期間中は大勢の観光客や市民で賑わいます。

開催期間:2018年12月1日(土)~12月25日(火)
ツリー点灯時間:16:30~17:45, 18:00~翌0:00
開催場所:赤レンガ倉庫群前海上



函館駅前広場イルミネーション



函館の陸の玄関口、JR函館駅から街中へと続く道を華やかにイルミネーションで彩る函館駅前広場イルミネーションです。函館山とイカ漁の漁火をイメージしたデザインでフレームには道南地域で生育した貴重な道南杉を使用しています。杉材の持つ温かみのあるフレームをくぐると、人の動きに反応して光が変化する演出を見る事が出来ます。



開催期間:2018年12月1日(土)~2019年2月28日(木)
日没~22:00
開催場所:函館駅前広場

五稜星の夢(ほしのゆめ)



星形にめぐらされた堀が特徴的で、数々の歴史の舞台となった特別史跡五稜郭跡。その堀を冬の間イルミネーションでふちどり、ほのかに浮かび上がらせるのが「五稜星の夢(ほしのゆめ)」。冬の函館を語るうえで欠かせないイベントです。外堀に沿って設けられた歩行者専用道路を散策すると、堀の水面に光が反射して揺らめきロマンチックな気分になります。氷が張って雪が積ると一面真っ白な世界になり、さらに幻想的な風景が広がります。五稜郭タワー展望室からは、雪に覆われた大地に星形の城郭がくっきりと浮かび上がる景色を眺めることができます。時季・雪の有る無し・晴れ曇り・時間帯などによって、違った見え方を楽しむことができます。

開催期間:2018年12月1日(土)~2019年2月9日(金)17:00~20:00
2019年2月10日(土)~2019年2月2日(木)17:30~20:00
開催場所:五稜郭(五稜郭タワーの営業は19時まで)

Gas One



ふくろう通信

NO.9



発行年月日
2018年11月15日

ふくろう通信NO.9
発行人
脇坂 一哉
編集
ふくろう通信編集委員会
お問い合わせ先
札幌市白石区流通センター
5丁目7番1号
株式会社いちたかガスワン
業務保安部
電話0120-296-365